

師走の候、同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、皆様には日頃から同窓会活動にご協力いただき、心より厚く御礼申し上げます。

さて、私が会長を拝命して二年目を迎えたが、私を含めまして、年々役員の高齢化が進んでおりました。そのような中で、なんとか若い世代の同窓生の皆さんにも、この本部同窓会に関わって頂き、より継続的、発展的な同窓会活動を目指していきたいという思いから、本年度より本部同窓会役員に、同窓会規約に則つて、初めて「幹事」を置くことといたしました。

今年の本部同窓会には、柔軟な発想と行動力で、これまで二年目を迎えたが、新しい風を吹き込んでくださいることを、大いに期待しております。

今年の本部同窓会には、柔軟な発想と行動力で、これまで二年目を迎えたが、新しい風を吹き込んでくださいることを、大いに期待しております。

最後になりましたが、今年の本部同窓会にも、高知支部長の小野二三雄様、大阪支部長の森田耕吉様、名古屋支部長の岡村隆幸様、東京支部長の立目浩文様はじめ、各支部より多数の皆様にご出席いただき、懇親会を含め、大いに盛り上げてくださいましたことを、心より感謝申し上げます。

今後とも、本部同窓会と各支部同窓会が力を合わせながら、幹事に就任していただいたのは、次の六名の皆さんです。舛谷真一さん

(昭和53年卒)、前田和哉さん(昭和54年卒)、川渕昌平さん(昭和62年卒)、米津太さん(昭和62年卒)、山崎寿幸さん(平成元年卒)、竹本和正さん(平成7年卒)です。若い世代ならではの、

私が会長に就任してからこの一年、各支部総会にも出席させていただきましたが、どの支部でも、役員・会員の皆様が熱意をもつて活動されており、改めて中村高校同窓会の力強さと、温かさを実感いたしました。

「支部だより」や「活動報告」を通して、同窓会が地域ごとにしっかりと根づき、母校と繋がっていることを、母校から嬉しく思います。

最後になりましたが、今年の本部同窓会にも、高知支部長の小野二三雄様、大阪支部長の森田耕吉様、名古屋支部長の岡村隆幸様、東京支部長の立目浩文様はじめ、各支部より多数の皆様にご出席いただき、懇親会を含め、大いに盛り上げてくださいましたことを、心より感謝申し上げます。

浦田賀洋(昭和62年卒)

同窓生の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本年四月に中村高校の校長に着任いたしました、

浦田賀洋(うらたよしひろ)と申します。母校(昭和六十二年本校卒)の校長として勤務できる」と感じています。

不思議な言葉があります。不思議は時代を超えて変わらないもの、変えてはいけないもの。流行は時代の変化とともに変えてい

ります。時代の変化とともに変えていく必要のあるもの。生徒たちは、中村高等学校の変動など日々の活動に真摯に取り組み成長してほしいと願っています。

われわれ教職員は先輩方の精神、地域の皆様の思いをしつかりと受け、子ども

同窓会通信

今城京助(S48年卒)



高知県立
中村高等学
校同窓会

〒787-0003
高知県四万十市
中村丸の内24
中村高校総務部

楽しい企画等を幹事の皆さんと一緒に考えてまいりたいと思います。

がら、中村高校同窓生の繋がりの場を広げてまいりたいと思います。結びに、母校、中村高校のさらなる発展と、同窓生の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。



校は、ある不動不休。ゆるぎなき不動の信念と新しい創造、不斷的努力の大切さを意味しています。校歌、「雲うつす四万十の青」という歌詞で始まる力強い歌詞に美しいメロディが特徴です。これらは、先輩方が長く引き継がれてきた学校が大切にしてきた教育の精神です。中村高等学校らしさ、伝統です。

今、日本の各地で少子高齢化が進んでいます。それは、私たちのふるさとである幅多地域にも顕著に現れています。地域の将来を考えたとき、若い人たちの活躍は不可欠です。「地域の宝」である生徒たちには、「真・善・美」、「不動不休」、を尊び、学業、部活動、体験活動など日々の活動に真摯に取り組み成長してほしいと願っています。

学校長ご挨拶

浦田賀洋(S62年卒)

同窓生の皆様方におか

れましてはますますご健勝

ります。時代を超えて変わらないもの、変えてはいけないもの。流行は時代の変化とともに変えてい



く必要のあるもの。生徒たちは、中村高等学校の変動などを日々の活動に真摯に取り組み成長してほしいと願っています。

これまでにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本年四月に中村高校の校長に着任いたしました、

浦田賀洋(うらたよしひろ)と申します。母校(昭和六十二年本校卒)の校長として勤務できる」と感じています。われわれ教職員は先輩方の精神、地域の皆様の思いをしつかりと受け、子ども



1

たちの未来のため、地域の発展のための取り組みを進めてまいります。今後も、中村高等学校本校・西土佐分校の教育活動に温かいお声がけとご協力を賜ります。ようお願ひ申し上げます。

不動不休



<p>一、雲うつす 古城山</p> <p>美しき 學び舎に</p> <p>光りかがやく</p> <p>ああ 中村</p> <p>われらが母校 中村</p>	<p>二、黒瀬の 若き胸</p> <p>眞と善 祈しき</p> <p>うねりの如く あふれ鳴り</p> <p>ひたすらに進ひ 夢をさづかん</p> <p>ああ 中村</p>	<p>三、大いなる はげしくぞ 眉あげて 精氣吐く</p> <p>世代に生まれ われら求むる ほるか望めば 甜の山脈</p>	<p>作詞 鞠平 敦 作曲 伊藤 翁介</p>
---	--	--	-----------------------------

顧問 顧問 顧問 顧問 顧問
副会長 副会長 副会長 副会長 副会長
副会长 副会长 副会长 副会长 副会长
監事 監事 監事 監事 監事
幹事 幹事 幹事 幹事 幹事

寺尾省三
遠近巖
今城京助
亀谷暢子
福永和孝
岡本眞一
福原紀夫
上岡尚哉
西澤和史
杉本浩子
舛谷真一
前田和哉
川渕昌平
米津太
山崎寿幸
竹本和正

$\frac{\widehat{P}}{7}$	$\frac{\widehat{P}}{1}$	$\frac{\widehat{6}}{2}$	$\frac{\widehat{6}}{2}$	$\frac{\widehat{5}}{4}$	$\frac{\widehat{5}}{3}$	$\frac{\widehat{4}}{8}$	$\frac{\widehat{6}}{2}$	$\frac{\widehat{P}}{2}$	$\frac{\widehat{5}}{6}$	$\frac{\widehat{5}}{5}$	$\frac{\widehat{5}}{4}$	$\frac{\widehat{4}}{7}$	$\frac{\widehat{4}}{8}$	$\frac{\widehat{4}}{7}$	$\frac{\widehat{4}}{0}$
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

れもひとえに、支部会員の皆様をはじめ、本部、会城京助会長を筆頭に十名にも及ぶ御来賓の方々がご参加下さり、三十名ほどの人数ではありました。が、令和七年度の大坂支部同窓会を無事終了することができ、深く感謝しております。

コロナ禍後より、今回で三回目の総会開催でしたが、今年は中村高校新

総会が、大いに盛り上がりました。また、大阪万博が開催され、インバウンドに拍車がかかりました。大阪にもかつての賑わいが戻り、笑顔で街を歩く人々も日に日に多くなっています。

しかし、わが支部同窓会は、高齢化に伴う同窓会員の減少や若手会員数の減少など、年を重ね

- 令和七年六月七日(土)
令和七年度支部総会・懇親会開催
- 令和七年九月二十日(土)
令和七年度支部総会の反省会
- 令和七年九月二十九日(月)
令和七年度「四万十川」発祥
令和七年十二月(予定)
令和七年度忘年会

次年
令和
大阪

度の行事
六八年八月

等のお知らせ
月六日（土）
云・懇親会

本部總會報告

●【次年度の本部総会】
令和八年八月十五日



るごとに長年の課題は深刻の度を増しています。特に支部役員の高齢化・長期化による引退だけでなく、次期役員候補者の選出にも困難を極めています。マイナス要素ばかりをあげていけば限がありませんが、しぶとくたとえ細くても、一つ一つの小さいつながりの糸を少しずつ大きくしていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

顧問 文野肇
顧問 吉本弘
顧問 吉本正男
顧問 副支部長(会計) (35)
顧問 (38)



高知支部活動報告

支部長 小野二三雄 (S40年卒)

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催しました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催しました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催しました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催しました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催しました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催されました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催されました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催されました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

官)よりご挨拶をいただき、

各支部から、光内志津本部

事務局、立目浩文東京支部

支部長、武田正人東京支部

委員、岡村隆幸名古屋支部

支部長、森田耕吉大阪支部

オブザーバーとして岡崎誠

也高知市観光協会会長にも

出席して頂き、総勢七十四

名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より

会計報告、坂本安廣氏の監

査報告の後、今回は特別講

演として大西勝也黒潮町町

長より「南海トラフ地震に

ついて」お話ししていただきましたが、皮肉にも、当

日カムチャツカ地震が発生

し、津波予報が出た為、町

長は地元待機となり、急遽

中止となりました。

そして、浅野正倫顧問の

高知支部活動報告

高知支部総会は、令和七

年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催されました。支部長の開

会の挨拶の後、ご来賓とし

て今城京助同窓会会长、今

城純子高知県教育委員会教

育長、浦田賀洋校長、尾崎

正直衆議院議員(官房副

【学校行事】



9/19 清流度調査



9/28 地域合同体育祭



同窓会の皆様には、日々から、本校教育活動にご協力、ご支援をいただきまして、ことに、厚くお礼申し上げます。

西土佐分校は今年度、県内外（東京・大阪・奈良・愛媛）から新入生十五人が入学し、四人だった昨年度の三倍以上の入学生を迎えて、四国一の小規模校でありながら元気な学校に生まれ変わり、同窓会や地域の方々に大変喜ばれています。

さて、今年四月に県教委から示された「県立高等学校振興再編計画」により、

西土佐分校は学校存続に向け入学者十人を努力目標とし、令和七年から令和九年までの三年間の取組みの成果を令和十年四月に検証、評価されることになりました。引き続き、学校の存続をかけ四十市町村と一体となり、同窓会のご協力も得ながら、「地域とともにある学校」「地域なくてはならない学校」を目指してまいります。

以下に学校行事等の写真を掲載し、近況報告といたします。



カヌー部
2025 島根インターハイ
カナディアンフォア



地域ボランティア隊 ラポール
学童イベント

東京支部の皆様、高3岡田泰尚くんデフリンピック出場の際は、

温かい応援を本当にありがとうございました！



同期会



[昭和58年卒同窓会]

記憶に間違いがなければ、確か10年前の50歳同窓会で有難くも代表幹事を仰せつかり、寄稿文も書いた様な気がしつつ、恐縮ながらまた筆をとっている次第ですが、皆様お変わりなくお過ごでどうか？

去る令和7年1月3日、いなか別館にて、昭和58年卒業生の還暦同窓会を開催しました。全国から74名の同級生、ご指導頂いた柴田清先生、福永靖久先生も駆けつけてくださいり、旧交を温め、大いに盛り上がりました。お正月三が日の何かと慌ただしい時期にも関わらず、たくさんの同級生が集まってくれて幹事一同、感極まる一日となりました。ありがとうございます！お二人の先生方におかれましても、わざわざお越しください、心より感謝申し上げます。

思い起こすと、つい最近の出来事だった様な50歳同窓会から10年も経過していたなんて！信じられない速さで訪れた“還暦”的2文字に年金受給者の資格獲得と晴れて長寿高齢者へ仲間入りをした事実を改めて感じ入ったのは、私だけでは無いはずです。

2年ほど前から、「還暦同窓会そろそろ考えないかんなー」と思っていたところ、そこを周りが察したのか、その年の夏の夜、東京の同級生から50歳同窓会以来の電話が掛かってきました。掛かってきた理由は、「もうアレしかないな」と思いつつ電話をとり「そろそろ同窓会、考えちょっとや」案の定、同窓会催促の電話でした。天邪鬼な私は「よっしゃ、まかせちょっとや！」とは言わず「段取りやら、なんやら大変やけん、今は幹事やると約束できんぜ。」と返答し、この夜は言葉を濁して終了しました。すると、1週間くらいして高知の同級生からも同じ電話が。それから2週間くらいして再び東京から「おまえしかおらん、やってくれ！」の電話。こりゃ、幹事を引き受けんかったら毎週の様に電話が掛かってくるぞ、こりゃたまらん！と思い、再び引き受けた次第です（笑）。我ながら面倒くさい性格でごめんなさい。

前回の同窓会から20名ほど少になりましたが、前回不参加で今回参加できた同級生もいて近況や昔話に花が咲き同窓会を開いて本当に良かったなと思いつつ、悲しいことに、この10年で鬼籍に入ってしまった同級生も数名いて、開会式で故人を偲び黙祷を捧げました。1次会は料理そっちのけで、おしゃべりに盛り上がり（補足 50の時はみんな声が、でかくて耳が痛かったけど、今回耳は痛くならず、年相応になった？笑）うれしいことに2次会もたくさん参加してくれて、予約していた大きめのカラオケスナック2件に分かれ、行き来しながら日を越しての大盛り上がり！そして5年後に再会を誓って還暦同窓会の幕は閉じたのでした。

最後に同窓会開催に向けて令和6年の年明けから1年間、力を貸してくれた中村組7名の幹事のみなさんに感謝申し上げます。本当にありがとうございます！次は5年後、LINEグループで案内出します。みなさん、元気でおってよ！

【S58年卒 代表幹事 今倉達也】

「[令和6年度同窓会協力金会計決算書](#)」・「[ご協力いただいた方々の名簿](#)」・「[同窓会協力金通信欄（メッセージ）](#)」につきましては、このHP上同窓会のページ内「[同窓会協力金のお願い](#)」に載せておりますので、ぜひご覧ください。

